

# 生命保険料控除に異動がある方の記載例

給与所得について年末調整を受けた方で、生命保険料控除に異動がある場合

**手順1**  
13ページ参照

**手順2**  
14ページ参照

**手順3**  
19ページ参照

**手順3**  
18ページ参照

〇〇 税務署長 27年2月16日 平成26年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A		FA0110
住所 (又は居所) 〇〇市△△町X-X-X	フリガナ コノセ イタロウ	氏名 国税 太郎
平成27年 1月1日 住所 同上	性別 男	世帯主との続柄 本人
	生年月日 3/4/61116	電話番号 X-X-X-XXXX-XXXX

  

収入金額等	給与	7140000	所得金額	課税される所得金額	2637000
	公的年金等			上の②に対する税額	166200
	雑			配当控除	
	その他			(特定増収等)区	
配当		一時		住宅借入金等特別控除	
一時		所得		政党等寄附金等特別控除	
合計	5226000	合計		住宅ローン所得控除	
社会保険料控除	1057197	合計		再払引当所得控除	
小規模企業共済等掛金控除		合計		所得税及び復興特別所得税の額	166200
生命保険料控除	120000	合計		復興特別所得税額	3490
地震保険料控除	21000	合計		所得税及び復興特別所得税の額	169690
寡婦、寡夫控除	0000	合計		外国税額控除	
勤労学生、障害者控除	0000	合計		所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	171200
配偶者(特別)控除	380000	合計		所得税及び復興特別所得税の納める税金	00
扶養控除	630000	合計		申告期限までに納付される金額	1510
基礎控除	380000	合計		配偶者の合計所得金額	
⑥から⑮までの計	2588197	合計		所得税及び復興特別所得税の合計額	
雑損控除		合計		未納付の所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	
医療費控除		合計		申告期限までに納付する金額	00
寄附金控除		合計		延納届出額	000
合計	2588197	合計			

  

署名押印 (税理士)	電話番号	郵便局名等	預金種別	普通	当座	振替	貯蓄
				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

第一表 (平成二十六年分以降用)

**手順4**  
29ページ参照

**手順5**  
33ページ参照

該当する事項がある方のみ記入

- 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから記入します。
- 申告書は、ボールペンで、強く記入します。
- 申告書の該当する箇所は必ず記入します。
- 2枚目は複写式の控えになっていますが、取り外して使用しても差し支えありません。申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。
- この記載例では、「平成26年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」の該当ページを示しています。詳細については、「平成26年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」を参照してください。
- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にならって、マス目の中にていねいに記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にならって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にならって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

記入例①

縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

記入例②

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

記入例③

								8	0	0	0	0	0
								<del>7</del>	<del>0</del>	<del>0</del>	<del>0</del>	<del>0</del>	<del>0</del>

**【ご注意】**

◎ 支払者から受領した「給与所得の源泉徴収票（原本）」を添付書類台紙に貼って提出しなければなりません。

(参考) 「給与所得の源泉徴収票」

平成26年分 給与所得の源泉徴収票										
支払を受ける者	住所又は居所	〇〇市△△町×-××-×								
氏名	(フリガナ)	コケセイ タロウ								
職名	(役職名)	国税 太郎								
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の合計額	源泉徴収税額						
給与・賞与	71,400.00	52,260.00	25,731.97	171,200						
控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	控除対象扶養親族の数(配偶者を除く)	障害者の数(本人を除く)	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地産保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額			
○	1	1	1	1,057,197	105,000	21,000				
居住開始年月日		国民年金保険料等の金額		介護医療保険料等の金額		90,000				
		配偶者の合計所得		新個人年金保険料の金額		25,000				
		妻 良子		旧個人年金保険料の金額		25,000				
		子 一郎 二郎 (年少)		旧生命保険料の金額		35,000				
				旧長期損害保険料の金額						
				中途退・退職		26				
				受給者生年月日		46 11 16				
支払者	住所(居所)又は所在地	〇〇区〇〇 ×-×-×								
氏名又は名称		〇〇産業株式会社 (電話) ××-××××-××××								

勤務先に提出した、「給与所得者の保険料控除申告書」に次の保険料を記載していなかった。

新個人年金保険料 100,000 円

手順1  
13ページ参照

手順2  
14ページ参照

32ページ参照

手順6  
34ページ参照

平成 26 年分の所得及び復興特別所得税の確定申告書A

住所 〇〇市△△町×-××-×  
フリガナ コケセイ タロウ  
氏名 国税 太郎

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目・所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称	収入金額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
給与	〇〇産業株式会社	9,140,000	171,200
所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額の合計			171,200

○ 雑所得(公的年金等以外)・配当所得・一時所得に関する事項

所得の種類	種目・所得の生ずる場所	収入金額	必要経費等

○ 住民税に関する事項

扶養親族の氏名	続柄	生年月日	別居の場合の住所
良子	子	18.6.1	
一郎	子		
二郎	子		

○ 所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険の種類	支払保険料	社会保険料の控除額	損金の種類	支払損金
社会保険料			小規模企業共済等掛金控除	
新生命保険料の計	源泉徴収票のおとし		旧生命保険料の計	源泉徴収票のおとし
新個人年金保険料の計	100,000		旧個人年金保険料の計	源泉徴収票のおとし
介護医療保険料の計	源泉徴収票のおとし		旧長期損害保険料の計	
合計			合計	

○ 特別適用条文等

※ 記載例中における社会保険料の金額は、実際の金額とは異なります。

生命保険料控除に異動がある場合の記載例